

JR東海労ニュース

No.1522

2011年2月17日

JR東海労働組合

2011JR春闘を統一要求・統一闘争で闘おう！

要求に応え満額支給せよ！

ベア一律3,700円、基準昇給額一律1,200円・現等級経過年数に応じた減額撤廃、諸手当改善、夏季手当3.2ヶ月支給は充分は可能だ！

「酒気帯び」デッチ上げ・減給処分に抗議！

2月17日、本部は2011年賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求（申第27号）に基づく第1回目の団体交渉を開催しました。団体交渉に先がけ、東京第二運輸所分会斉藤書記長に対する、「酒気帯び」デッチ上げによる不当な減給処分に強く抗議すると共に、処分無効の通告を主張しました。

団体交渉では、組合側から「社員の日夜の努力に応え、低迷する経済の克服のためにも誠意ある回答をすること」を強く主張しました。一方会社側は、「JR東海の賃金は相当高い水準に達しているため、ベースアップは将来的な負担をとめない極めて困難である。夏季手当については不透明な景気の見通しにより慎重な判断が必要である」と見解を述べ、要求に対し難色を示しました。

組合の主張・・・賃上げの条件は整っている！

- ◆2010年度の第3四半期決算は対前年度比で「増収・増益」！
- ◆会社は、通期業績予想についても上方修正！
- ◆日銀は「今春にも景気は回復基調に戻りデフレ脱却」と展望！
- ◆JR東海が賃上げで閉塞感漂う社会に明るい展望を作り出せ！
- ◆一部役員だけ高額報酬は許さない！
- ◆社員全体の賃金の底上げを！
- ◆日々安全・安定輸送の努力を評価し、満額支給せよ！

不当労働行為・不当処分を許さず、
職場からの闘いで、要求を勝ち取ろう！